

飛騨市まちづくりレシピ

まちづくりって特別なことじゃなく、みんなの暮らしがちょっと豊かになる活動。
飛騨市内で活動されているまちづくり団体を紹介していきます。
気になる活動があれば、気軽に参加してみませんか？

ひだプラス
HIDAPLUS

できるかできないかは自分次第！

NPO法人 神岡・まちづくりネットワーク



▲がおろの道ウォークラリーイベント



▲がおろの道・つり橋・トロロコ列車イメージ図



▲多くのボランティアとともに作り上げたがおろの道

「できるかできないかは自分次第！」と強く語ってくれたのは、NPO法人神岡・まちづくりネットワークの鈴木理事長さんです。
この団体ができたのは約20年前、神岡町の未来をどうしたいか、どう動くべきかを考えていた6人のメンバーが、朝から晩まで1週間話し続け、地図に書き込んだことから始まりました。そこから、神岡町市街地活性化構想を作り上げ、国に提案することになりました。当時まだNPO法人が知られていない中、その事業の受け皿となるため、NPOの設立を決意したとのこと
です。

そして、高原川の兩岸にがおろ（河童）の道を整備し、神岡鉄道の存続のために様々な取り組みをしてきました。しかし、神岡鉄道は廃線となり、撤去の危機を迎えました。ここから誕生したのが、飛騨市で一番有名なアトラクション「ガッタンゴー」です。自分たちでアイデアを考え、実際に走ってみたら想像以上に面白く楽しい。これはみんなに利用してもらいたくない！と始まりました。今では年間約5万人が利用しています。

鈴木理事長は、「最初の7年間は失敗ばかり。うまく進まない、敵も多い中、まちづくりは面白くてやめられなかった。諦めなかった。諦めなければ何かできるだろうと頑張ってきた。一つ一つうまくいき出すとまわりがほっとかない。」と語ってくれました。

NPOの目標は、交流人口50万人！そこまで行けば神岡町は昔のように元気になる試算で、ガッタンゴーだけでなく、町の魅力を全国に発信し続け、達成する日も近いかもしれません。

基本情報

設立：平成14年10月

メンバー：134名

活動地域：神岡町

主な活動：レールマウンテンバイクの運営
がおろ（河童）の道の維持管理
まちづくりに関する
調査研究及び提言 など



◀立ち上げメンバーで書き込んだ地図この構想からすべてが始まりました。上のイメージ図のイラスト同様、「みんなで行動するには、まず絵に描くことが大事」と鈴木理事長の言葉。

▼ガッタンゴーまちなかコース



飛騨市のまちづくり最新情報はこちら▶

<https://www.city.hida.gifu.jp/site/hidaplus/>



人口の動き（4月1日現在 住民登録人口）

男	女	計	世帯数
11,417	12,154	23,571	8,849
出生 12	転入 109		
死亡 24	転出 210		
高齢化率 39.16%			

消防の状況（3月31日現在）

	火災	救急
飛騨市	1	236
その他（管外出動）	0	0
前月比	0	82

交通事故の状況（3月31日現在）

	人身交通事故 件数	死者	傷者	物損 交通事故
本年累計	2	1	1	130
去年同期	2	0	2	140
増減	0	1	-1	-10